



コンクリート矢板圧入工法

NETIS登録番号：CB-990055-A



ウォータージェット併用法



▲コンクリート矢板圧入施工時

工 事 名	船越第5排水区雨水幹線整備工事(第2工区)
工 事 目 的	雨水幹線新設用直壁設置工事
施 工 場 所	秋田県 男鹿市 船越地内
発 注 者	男鹿市
元 請 業 者	清水組・藤田建設特定JV
施 工 業 者	株式会社技研施工
施 工 期 間	H23.2月
施 工 機 械	コンクリートパイラー CP80
型 式 ・ 寸 法	KC300～350 L=8.0～9.0m n=154枚
特 長 ・ 効 果	・無振動、無騒音、無削孔施工であるため、周辺家屋に影響を与えない。 ・仮設工事を一掃したシステム施工機器により、環境負荷を大幅に低減。 ・工場生産された材料を、現場にて加工せず施工を行うため工期を大幅に短縮。(構造物のプレハブ化) ・圧入によって構築するため、高品質で美しいインプラント構造物を構築可能。



▲圧入後、掘削作業時



▲雨水幹線完成

